

④道路空間再編（御堂筋）

コンセプト

- 車から人中心の空間への転換
- 道路空間を最大限に活かした利活用、アクティビティの誘発
- 都市のリノベーションを推進、成長を支える
- 持続的なまちづくり

ファーストステップ 側道歩行者空間化

中期目標：道頓堀川以北は2025日本万国博覧会誘致を行っている2025年



現況

将来ビジョン 人中心～フルモール化

長期目標：御堂筋完成100周年をターゲットイヤーとして設定



【将来ビジョン実現に向けた主な取組み】

- 側道歩行者空間化に向けた主な取り組みの継続・発展
- 新たな情報システムによる都市インフラ全体のネットワーク化
- 歩行者と多様なモビリティが安全に共存できる仕組みづくり・・・など

【側道歩行者空間化に向けた主な取組み】

- 社会実験（交通影響、利活用）実施、検証
- 実施設計からハード整備
- 公民連携体制の構築、役割分担の明確化…など

④道路空間再編（中之島通）



中之島通（R3完成）



道路空間を

車から

人へ

⑤新たな拠点形成（新大阪・十三・淡路）

リニア中央新幹線の全線開業によるスーパー・メガリージョン形成などを見据え、日本屈指の広域交通ターミナルのまちづくりの実現



⑥都市インフラの充実（連続立体交差事業）

阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業（淡路駅付近）

■概要

・鉄道の高架化により17箇所の踏切除却

■背景・課題

・踏切による交通渋滞・事故、地域分断

■目的

・都市内交通の円滑化

・分断された市街地の一体化による都市の活性化

